

「ワークブックのインデックスを開く」機能について

- **ワークブックインデックスを開く** コマンドは、ワークブックインデックスの作成コマンドにて作成されたインデックスファイル(ファイル名 : adataIndex)を開く機能です。
- 以下「ActiveData For Excel」フォルダ内に保存されている**インデックスファイルのみ**が対象です。

PC画面下のスタートボタン>エクスプローラー>ドキュメント>「ActiveData For Excel」フォルダ

① 「ActiveDataワークブックコマンド」グループ内の「シートとブックのインデックス作成」をクリックします。

② 「ワークブックインデックスを開く」をクリックします。

インデックスファイルはActiveData フォルダに保存されます。ご自身のパソコン、あるいはネットワーク上の別のフォルダを対象として、インデックスを作成する場合は「ワークブックインデックス作成」コマンドを実行してください。新しいシートにインデックスが出力されます。

ワークブック	パス	シート	形式	行数	列数	セル数	空白セル数	隠しセル数	データ数	名前付きセル範囲数	リンクセル数	計算セル数	エラー数	IF文のあるセル数	ネストしたIF文のあるセル数
adataja_1.xls	C:\Users\h1bmeisei\Desktop\【テスト】ActiveData\	インデックス	シート	14	16	224	51	0	173	0	6	56	0	0	0
adataja_1.xls	C:\Users\h1bmeisei\Desktop\【テスト】ActiveData\	請求(2010)	シート	5,000	11	55,000	93	0	54,907	0	0	0	0	0	0